

甘味資源作物生産性向上緊急対策事業
かんしょ生産性向上緊急支援事業
(でん粉原料用かんしょ産地対策事業)

事業実施計画書

事業実施年度
事業実施主体
県・市町村名
地 区 村 名

令和 年度

第1 事業実施地区におけるでん粉原料用かんしょ等に係る現状、課題、取組内容

1 現状値

かんしょ作付面積：	ha	うちでん粉原料用：	ha	うち焼酎用：	ha	うち青果用：	ha
-----------	----	-----------	----	--------	----	--------	----

2 課題、取組内容

--

第2 事業計画総括表

事業実施 主体名	成果目標	受 益		事 業 項 目	事業内容及び事業量 (規格、台数、面積等)	総事業費	負担区分			完了年月日	備考
		戸数	面積				国庫補助金	事業実施主体	その他		
	作付面積を 1%以上増加	【目標年度】 (年度) 戸	【目標年度】 (年度) ha	1 新品種の早期普及	本ぼ作付予定面積 ha	円	円	円	円		
	10a 当たり労働時間を10% 以上削減	【現状】 (年度) 戸	【現状】 (年度) ha	2 ドローン等を使った防除技術の確立	実証ほ設置面積 ha						
	10a 当たり収量を2%以上 増加			3 ほ場の地力対策	作付増加面積 ha						
	3月及び4月 植えの作付面積を1%以上 増加			4 生分解性マルチの 導入促進	対象面積 ha						
				5 かんしょ生産省力 機械の導入促進	(機械名) (規格等) (購入・リース) (台数)						
合 計											

- (注) 1 「事業項目」の欄の1～4のメニューは、でん粉原料用かんしょのみを補助対象とする。
 2 「備考」の欄については、総事業費に対する国庫補助金の割合を記入すること。
 3 「備考」の欄に、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記載するとともに、同税額を減額した場合には合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」）を記入すること。
 4 「負担区分」の欄については、国庫補助金以外からの拠出があった場合や、地方公共団体等からの補助があった場合には、その金額を事業実施主体及びその他に記載し、具体的な内容を「備考」の欄に記入すること。

第3 成果目標の設定

成果目標							
目標値 (複数選択の場合は 行を追加)	現状 (令和 年度) :	目標 (令和 年度) :		増減率 :	%減少又は増加		
	(かんしょ生産省力機械の導入促進に取り組む場合)	目標 (令和 年度) :		増減率 :	%減少又は増加		
事業評価の検証方法 (現状値及び目標値 の算出方法)							
ポイントの合計	成果目標ポイント	特別加算ポイント	加算ポイント				合計
			①	②	③	④	

- (注) 1 「目標」の欄については、公募要領第4の1に掲げる成果目標を記入すること。
 2 事業の目標年度は事業年度の翌年度とする。ただし、「生産省力機械の導入」の場合は、事業年度の翌々年度とする。
 3 「目標数値」の欄については、具体的な目標数値を記入すること。なお、現状値については、原則、直近のデータとする。
 4 「事業評価の検証方法」の欄については、具体的な検証方法を記入すること。

第4 事業実施主体の概要

名称 (設立年月日)	所在地	構成員	
		氏名	所属・職名

第5 事業費の積算根拠

事業項目	積算根拠	備考（添付書類の番号等）
1 新品種の早期普及		
2 ドローン等を使った防除技術の確立		
3 ほ場の地力対策		
4 生分解性マルチの導入促進		
5 かんしょ生産省力機械の導入促進		

(注) 1 事業に取り組まない事業項目については、表から削除すること。
 2 記入スペースが不足する場合は、適宜スペースを拡張して使用すること。

第6 導入機械の規模決定根拠等

1 規模決定の根拠

機械の種類	受益面積 (ha) ①	導入機械の1時間あたり作業能力 (ha/時間) ②	一日あたり作業可能時間 (時間/日) ③	1作期あたり作業可能日数 (日) ④	年間作業可能面積 (ha) ⑤=②×③×④	必要台数 (台) ①÷⑤	備考
					0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠						
					0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠						
					0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠						

2 導入機械等保管場所

農業機械等名	農業機械等の保管・設置場所	導入時期	備考
		年 月	

3 動産保険等の内容

--

4 農業機械のリース事業者選定方法の計画

リース事業者選定方法

(注) 一般競争入札、指名競争入札等、リース事業者の選定方法の計画を記載

5 リース料助成額

農業機械等名 (型式)						備考
リース期間	開始日～終了日 (※1)		～		(日)	
	リース借受日から〇年間 (※2)				(年)	
リース物件取得予定価格 (消費税抜き)	①				(円)	消費税： 円
リース期間終了後の残存価格 (消費税抜き)	②				(円)	
リース料助成申請額 (注2)	③				(円)	(リース諸費用内訳)
リース諸費用 (金利・保険料・消費税等)	④				(円)	保険料： 円 固定資産税： 円
機械利用者負担リース料 (税込み)	⑤				(円)	金利： 円 消費税： 円

- (注) 1 ※1 及び※2 については、いずれかを記入すること。
 2 リース料助成申請額③は、A、Bいずれか小さい額を記入すること (千円未満は切り捨て)。
 A: $(① \times (\text{リース期間} / \text{法定耐用年数})) \times 1 / 2$ 以内
 B: $(① - ②) \times 1 / 2$ 以内
 3 複数の農業機械等をリースする場合は、欄を適宜追加して記載すること。
 4 機械納入業者の見積書の写し (2社以上)、リース期間、残価設定額、リース諸費用、リース料金等が確認できる資料の写し等を添付すること。

第7 関係する県、市町村からの意見又は連携状況

--

第8 経費の配分及び負担区分

区 分	総事業費 (A) + (B) + (C)	負担区分			備考
		国庫補助金 (A)	事業実施主体 (B)	その他 (C)	
かんしょ生産性向上緊急支援事業	円	円	円	円	
合 計					

(注) 「備考」の欄は、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含
税額」とそれぞれ記載するとともに、同税額を減額した場合には合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」）を記入すること。

第9 収支予算（又は精算）

1 収入の部

区 分	本年度予算 (又は本年度精算額)	前年度予算 (又は本年度予算額)	比較増減		備考
			増	減	
1 国庫補助金	円	円	円	円	
2 その他					
合 計					

2 支出の部

区 分	本年度予算 (又は本年度精算額)	前年度予算 (又は本年度予算額)	比較増減		備考
			増	減	
かんしょ生産性向上緊急支援事業	円	円	円	円	
合 計					

第10 添付資料

- (1) 事業実施主体の定款、寄附行為等主に営む事業内容が確認できる書類及び収支予算（又は収支決算）
- (2) 事業費の積算根拠添付資料
- (3) 導入農業機械の規模決定根拠資料、カタログ等
- (4) その他地方農政局長が必要と認める資料

第11 かんしょ生産省力機械の導入促進参加農家一覧

	導入機械名	型式・規格・能力	導入台数(台)	受益経営体名	受益面積(ha)	うちでん粉原料用かんしょ(ha)	オペレーター	備考
1								
2								
3								
4								
5								
6								

- (注) 1 「備考」の欄については、受益農家のうち課税売上高が1千万円以上の受益農家には○を記入すること。
 2 様式が不足する場合は、適宜欄を追加して記入すること。
 3 「オペレーター」欄は、オペレーターに○を付すこと。